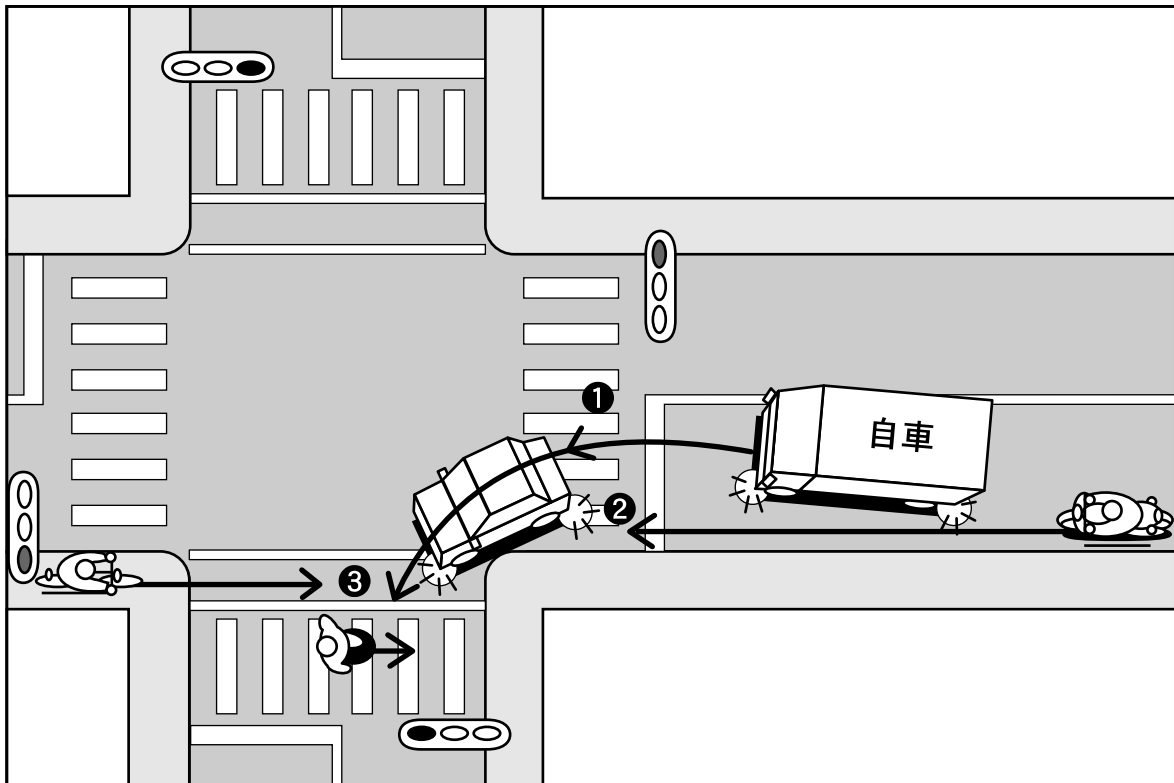


〔トラック2〕交差点の左折



1．主な危険要因の例

- ① 横断歩行者のために前車が停止することが予測され、このまま進行すると停止した前車に追突する危険がある。
- ② 左後方から二輪車が接近しており、このまま左折を開始すると衝突する危険がある。
- ③ 自転車が横断歩道に接近しており、左折をして横断歩道を通しようとする
と衝突する危険がある。

2．安全運転の例

先行左折車が横断歩行者等のために停止することを予測して、あらかじめ車間距離を保持しておく。

左折時は、必ず左後方や側方に二輪車がないかどうかを確認する。

歩道の状況にも目を配り、歩行者や自転車が接近していないかどうかを確認する。

3．乗務員指導のポイント

内輪差の大きい大型車は、左折時にいったん右にふくらむことがある。そのため内側に二輪車が入り込んでくることがあるので、左折する前に必ず左後方や側方の二輪車の有無を確認し、二輪車が接近しているときは先に行かせるよう指導する。

歩道の状況や左折していく道路の状況に注意しながら、徐行して進行するよう指導する。